

つなぐ

Vol.44

2021.6月

2021年5月、僧帽弁閉鎖不全症へのカテーテル治療「マイトラクリップ」が200症例目を迎えた。

2018年4月3日からスタートしたこの治療は、2015年にドイツ留学から帰国した心エコー専門医 磯谷彰宏が持ち帰ってきたものだ。この治療は、術者よりも「心エコー」医に高い技術が求められる。その理由は、この治療は透視ではなく心エコーでデバイスの位置や角度を確認しながら進めるからだ。

彼は日本人初となるヨーロッパ心不全学会 心不全専門医・ヨーロッパ心臓病学会成人経胸壁心エコー図専門医・ヨーロッパ心臓病学会成人経食道心エコー図専門医を取得し、この治療にすべてを注いできた。

あの1症例目から3年。200症例一人ひとりの患者さんに向き合ってきた彼の努力と情熱はこれからも途切れることなく、また新たな医療へつながっていくだろう。

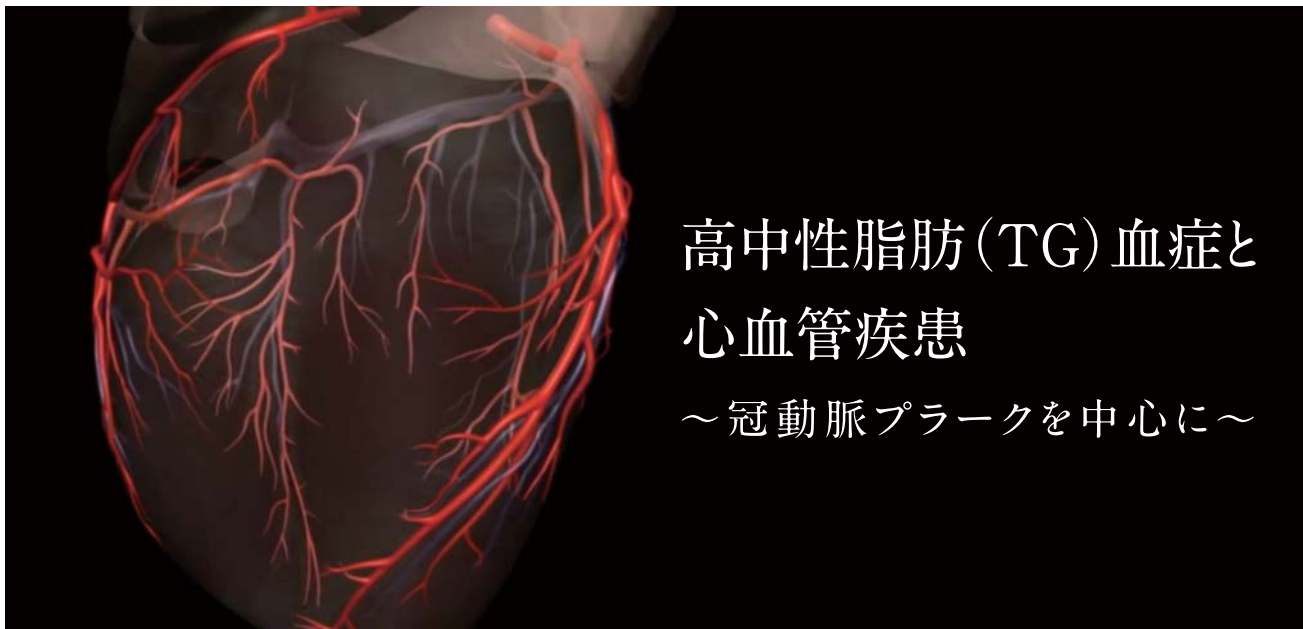




第53回

小倉循環器内科セミナー

2021年 7月15日(木) 18:00~18:40



高中性脂肪(TG)血症と 心血管疾患

～冠動脈プラークを中心に～



座長

小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 献児

講師

熊本大学大学院生命科学研究部
循環器内科学講座 教授 辻田 賢一先生

参加方法



ZOOMによる web参加のみとなります!

zoomの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。

PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研究会のご案内→④Zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

